

## 今年度の取組目標及び成果と課題

### 1 「学習指導」

- (1) 各教科と学年担任との情報の共有 (2) 大学入試改革への対応  
(3) 新学習指導要領の研究と校内研修の実施 (4) 土曜授業と習熟度別学習の実施  
(成果)

教務部が主導して校内研修を実施し、オンライン授業が学校全体で定着した。

(課題)

新1年生が所有する端末の授業における活用方法と新学習指導要領の研究をさらに推進する。

### 2 「進路指導」

- (1) 補習・補講の実施 (2) 組織的、系統的な進路指導  
(3) 大学入試改革への対応 (4) 高い目標への挑戦意欲の育成  
(5) 保護者との情報の共有 (6) 体験的学習と進路講話  
(成果)

○大学等進学実績の目標と成果 (目標数⇒今年度実績)

- ① (GMARCH) 現役合格者数 12名 ⇒18名 ② (成成明武) 現役合格者数 3名 ⇒7名  
③ (日東駒専) 現役合格者数 37名 ⇒64名 ④ 都立看護専門学校現役合格者数 8名 ⇒5名

⑤ 進路決定率 90% ⇒98%

⑥ 就職者数 (うち公務員) 3名 (1) ⇒8名 (4)

○授業外学習支援の目標と成果

① 実用英語技能検定準2級以上合格者数 35名 ⇒80名

② 長期休業中の補習・補講時間 延べ181時間 ⇒300時間

(課題)

外部人材を活用することにより、基礎学力の確実な習得を図る。

### 3 「生活指導」

- (1) ルールやマナー及び情報モラルを遵守する指導 (2) 身だしなみの指導  
(3) 遅刻防止及び盗難防止指導 (4) いじめや自殺防止の対応  
(成果)

○学校生活満足度の目標と成果 (目標数⇒今年度実績)

① 生徒の満足度

「学習指導」67% ⇒64% 「入学して良かった (総合)」80% ⇒77%

② 保護者の満足度

「学習指導」54% ⇒67% 「入学させて良かった (総合)」90% ⇒91%

(課題)

ルールやマナー及び情報モラルの遵守、身だしなみ、遅刻防止及び盗難防止、いじめや自殺防止に関する指導を引き続き継続していく。

#### 4 「特別活動・部活動」

- (1) 特別活動の充実 (2) 部活動の充実
- (3) 近隣関係学校との交流

(成果)

○近隣小・中・特別支援学校との交流及び部活動の目標と成果 (目標数➡今年度実績)

- ① 近隣小・中・特別支援学校との交流 2回 (新型コロナウイルス蔓延のため)
- ② 部活動加入率 88%➡87%
- ③ 都大会、コンクールでベスト8相当又は関東大会出場以上5部➡1部 (美術部・5年連続全国大会出場)

(課題)

部活動加入率をさらに高めるとともに、生徒の部活動満足度を高める必要がある。

#### 5 「体力向上と健康づくり」

- (1) オリンピック・パラリンピック教育を活用した体力向上
- (2) 健康・安全に留意した実践的な態度の育成
- (3) 校内美化の徹底

(成果)

保健部を中心に新型コロナウイルス感染症対策に関する校内体制を確立。

(課題)

清潔感のある校内環境をつくるために、より一層の取組が必要。

#### 6 「広報・募集活動」

- (1) 学校ホームページと日野高ニュース (2) 来校者を増やす取組
- (3) 女子の受検者を増やす取組

(成果)

広報・募集活動の目標と成果 (目標数➡今年度実績)

- ① 入選中進対倍率 1.25倍➡1.05倍
- ② 入選推薦募集倍率 3.61倍➡2.48倍
- ③ 入選一次募集倍率 1.41倍➡1.29倍
- ④ 学習塾等の訪問 320教室➡397教室

(課題)

入選中進対倍率の目標を1.25倍としたが、今年度は1.05倍にとどまった。次年度については、ホームページを刷新し情報の発信をより一層増やし、本校の魅力を多くの中学生やその保護者に理解してもらう必要がある。

#### 7 「地域連携」

- (1) 地域と連携した研究活動や近隣清掃 (2) 地域行事や関係学校行事への参加

(成果・課題)

新型コロナウイルス感染症の蔓延により、今年度は実施を控えた。

#### 8 「学校経営・組織体制」

- (1) 服務事故の防止 (2) 業務縮減及び働き方改革に向けた取組
- (3) 教員と経営企画室の連携 (4) 特別支援教育の推進

(成果)

男性職員の育休取得等の働き方改革が進んだ。

(課題)

在校時間が多くなりがちな教員の健康障害の防止。